



# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立八幡小学校

生活習慣・学習習慣の形成      基礎的・基本的な知識・技能の習得      望ましい学習態度の育成      学校組織・指導体制の改善

### 1 学力向上の具体的な方策

学習形態の工夫を図る... T T・習熟度別学習など多様な学習形態で  
朝学習の充実を図る... 全校一斉メニューの継続と職員朝会の簡素化で  
指導法の改善を図る... 研究主題にそった授業改善及び補充学習や家庭学習への充実などで

### 2 取組の概要

#### 学習形態の工夫を図る

- ・3年生以上の学年で算数の授業をT Tや個人選択習熟度別学習で行う。
- ・地域や関係機関と連携した授業（体験学習・G T等）の取組を実践する。
- ・養護教諭，栄養教諭を中心とした健康や食育に関する指導を実施する。

#### 朝学習の充実を図る

- ・朝自習時間は，読書，歌声活動（月1回の学年歌声集会），プリントなどの基礎基本の習熟などに全校一斉メニューで取り組む。
- ・職員朝会を週2回とし，朝読書などの活動を学級担任も児童と共に行う。

#### 指導法の改善を図る

- ・校内研究の充実（ワークショップ型の研究協議，1人1公開，学び合いの授業構築，ノート指導の充実，新学習指導要領の学習，現職研修など）
- ・言語活動の充実を図り，思考力・判断力・表現力などの育成を図る。
- ・放課後（木曜日）や休み時間（適宜），長期休業（チャレンジ教室）などの学び直しの機会を有効に活用した指導を行う。
- ・視聴覚機器やコンピュータを効果的に活用する。
- ・「家庭学習の手引き」の作成・配付をし，宿題と家庭学習ノートの継続で自学自習スタイルを身に付けさせる。



### 3 成果（ ）と課題（ ）

習熟度別・コース選択学習の導入により「苦手なところをのばせる」，「自分のスピードに合わせて学習が進められる」などの効果を確認することができた。

「宿題」と「自学ノート提出」の取組が，基礎・基本の定着と学習の意欲化につながった。学習常規の徹底や朝自習の継続，ノート指導，学び合いの場の設定により落ち着いた学習態度や基礎・基本の定着が図られてきている。

学習指導の時間的余裕が少ないため，指導計画の工夫・重点化が必要であることと新しい教科書に対応した教材・教具の整備が必要である。

学習習慣の定着拡大へ向けた継続的な指導や家庭への働きかけの工夫が必要である。

T T体制，補充学習体制の維持と推進を図る。